

もっと安心農産物 エダマメ栽培暦 (ハウス半促成)

JAIちかわ 船橋市地区もっと安心農産物生産グループ

1. 土作り

完熟堆肥を施用する。(1,500kg) または、堆肥の補助資材としてアツミン (40kg~80kg) を使用する。

2. 施肥 土壌診断にもとづく施肥量の遵守 (化成肥料由来の窒素成分量 2.5kg/10a 以内)

	肥料名	保証成分 (%)	施肥量
基肥	①枝豆くん505	5-10-5 (有機態窒素 3.8)	120kg/10a
	②有機アグレット673	6-7-3 (有機態N6.0)	120kg/10a
	苦土重焼燐	0-35-0 苦土 4.5	40kg/10a
	苦土セルカ2号 (有機石灰)		60kg/10a
	ケイ酸カ哩	0-0-20	50kg/10a

※基肥は、①枝豆くん505 ②有機アグレット673 のいずれかを選んで施す。

3. 防除 農薬使用成分回数は8回までです。(Zボルドーは、化学合成農薬に含まれません。)

月	管理作業	病害虫の発生	薬剤名	希釈倍数 ・処理量	対象病害虫	備考 (耕種的防除の実施等)	
2月上旬	播種	立枯病	D-D (1)	20 ^{リットル} /10a 作付の10~15日前まで	ダマシメチユウ	種子伝染性の病害は、苗床で発生するものが多いので、定植時には、健全な苗を植える。 (生育遅れ、子葉や初生葉に変色や奇形があるものは除く) ハウス内が過湿にならないように換気に注意する。 炭そ病やべと病が発生するところでは、Zボルドー-500倍を10日おきに2回ほど散布して予防する。 収穫後、作物残渣はきれいに処理して病害虫の発生源をなくす。	
中旬			ラグビーMC粒剤 (1)	20kg/10a 播種または定植前1回	ダマシメチユウ		
下旬			カルホス微粒剤F (1)	6kg/10a 播種・定植時土壌表面散布	ダバI ネリシ		
3月上旬	定植	ネリシ					
中旬							
下旬							
4月上旬							
中旬				アグロスリン乳剤 (1)	2,000倍 (7日前3回以内)		カメムシ類 マシツカガ
下旬				ダマシメチユウ ダバI	1,000倍 (3日前2回以内)		ハダニヨウ
5月上旬	収穫	カメムシ	プレバソフア ブル5 (1)	4,000倍 (3日前3回以内)	ハダニヨウ		
中旬				フェニックス顆粒 水和剤 (1)	2,000倍 (前日3回以内)	ハダニヨウ マシツカガ	
下旬				アルバリン顆粒水 溶剤 (1)	2,000倍 (7日前2回以内)	カメムシ類	
6月上旬				ダントツ水溶剤 (1)	2,000倍 (前日3回以内)	カメムシ類	
中旬				コロマイト乳剤 (1)	1,500倍 (収穫前日2回以内)	ハダニ類	
下旬							

☆みんなで守ろう生産基準